



横瀬町議会だより

No.89 2011.1.15 発行



1月4日新年初顔合わせの会

11月臨時会・12月定例会

横瀬町 初となる
環境基本条例を可決 2P

一般質問 5名が登壇 6P

視察報告 8P

定住自立圏構想の先進地
長野県飯田市・高森町を視察

議会を傍聴しませんか

次回の定例会は**3月**の予定です
お問い合わせ 議会事務局 (TEL0494-25-0119) へ

環境保護のため再生紙を使用しています

発行：横瀬町議会 編集：議会だより編集委員会

〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬4545番地

TEL 0494-25-0119

FAX 0494-23-9349

12月定例会は、横瀬町環境基本条例など9件の議案を慎重に審議の上、可決しました。

また、11月臨時会は3件の議案が上程され、可決しました。

目的

町の豊かな環境を次世代に引き継ぐため、環境の保全及び創造について基本理念を定め、町・事業者及び町民の責務を明らかにするとともに、環境の保全及び創造に関する施策の基本を定める（第1条）。

趣旨

現在及び将来の町民が健康で文化的な生活の確保に寄与するためである。



その実現のために「基本理念や施策実施上の基本政策・実施主体の町・事業者及び町民の責務を定める必要性を示す」としています。

1993年11月、国は環境の保全について基本理念を定めた、環境政策の基本となる環境基本法を公布・施行しました。

秩父郡市は、定住自立圏構想を推進する中で環境の保全について共通する項目をつくり、推進する

ことを確認しました。12月定例会において、4町とも環境基本条例が提案・可決されました。

なお、横瀬町は、12月定例会（12月9日）において、提案・可決しました。

4町（横瀬町・長瀬町・小鹿野町・皆野町）が12月定例会で足並み揃えて提案し、可決

横瀬町初となる 環境基本条例を可決

次世代に緑豊かな環境を



横瀬町環境基本条例の 制定に対する

主 な 質 疑

問 いろいろな規制を盛り込んだ環境基本計画は、いつつくるのか。

答 環境保全の基本が環境基本法であり、それに基づき環境基本計画を23年度中

に作成します。

問 環境基本条例で、横瀬町の水質汚濁・大気汚染・振動・粉じんなどの数値は示されるのか。この条例に、罰則規定を設けるのか。

答 基準値は、1市4町で示されますが、地域性があります。できれば基本計画の共通項目で検討していきたいと思えます。

環境基準の数値は国に準ずることになりますので、ほぼ同等であると考えます。

改善命令に従わない時の罰則については、環境基本

法にもありませんので、そこまでのことは考えていません。



新年のごあいさつ

協調の光あふれる 横瀬町に



横瀬町議会議長
関根 修

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には議会活動に対し、ご理解・ご協力いただき、まことにありがとうございます。

さて、国内においては民主党政権の混迷が続いています。国外においては、朝鮮半島での緊張が懸念されています。国内外での不安定要因は、すぐに解消できる状態ではなさそうです。このような状況下で、地方自治においては地方分権が強く叫ばれていますが、税源の移譲などを含む具体的な制度設計や方針があいまいなまま、ただ叫ばれているように感じてなりません。国民の真に望んでいるものは何であるのか、今現在必要としているものは何であるのか、政治にかかわるものすべてについて改めて考えるべきであると思えます。

その上で国の将来の方向はいかにするのか、私たちの町の将来の方向はいかにすべきかを早急に議論し、方向性を示して制度化すべき時期に来ていると感じてなりません。

戦後以来、確立した制度そのものがいわゆる“制度疲労”を起こしています。政権闘争に明け暮れている場合ではないと思うのは、私だけではないと思えます。

昨年暮れにはイルミネーションの点灯式が道の駅で行なわれ、各家庭の庭や町中にも鮮やかな光のハーモニーがあふれています。新しい年も、このような協調の光あふれる横瀬町になるよう、議会人として全力を尽くします。

結びに、横瀬町第5次総合振興計画の実現のため、執行部と議会が両輪となり、安全・安心で持続可能な横瀬町を創造していく所存です。町民の皆様のご多幸を祈念し、新年のごあいさつといたします。



12月定例会の主な質疑

横瀬町長の給与の減額は

町長の給与は、どのくらい減額になるのか。

たつては、授業への影響は避けたいと考えています。

町長は59万1000円が53万1900円に、副町長は55万円が51万9750円に、教育長は52万1000円が51万580円になります。

横小の耐震化は可能か

横小の改修耐震化は、木造でも可能か。

柱と壁・外壁でもたせる方法で、可能かと思いません。

小中学校のエアコン

エアコンをつけた後の電気代は、いくらか。

平成21年度横瀬小学校の場合では、年間237万3700円で、月平均19万7800円です。

詳しい電気代は試算して

いませんが、フル稼働した場合、300万円くらいの増加を予想しています。

中学校のエアコンは、

来年度の当初予算で考えているとのことだが、どうか。

できるだけ早目にしたいと思います。設置に当



明細を示して

道路改良工事の物件補償の明細を示してほしい。

建物と立木、その他です。

平成22年度 補正予算

歳入歳出それぞれ1億6,616万4,000円を増額補正

平成22年度横瀬町補正予算の概要は、以下のとおりです。

一般会計

歳入歳出それぞれに1億6,616万4,000円を追加し、総額を35億9,411万4,000円とするものです。

歳入の追加分は、国庫補助金及び町債等の増額です。

また、歳出のうち減額の主な事項は、特別職・議員及び職員の手当等並びに給与費です。

追加となった主な事項

- ・子宮頸がん及び新型インフルエンザ予防接種委託料
- ・町道整備事業
- ・横小エアコン設置工事等
- ・横小木造校舎耐震補強工事等
- ・横中自動火災報知設備設置工事



特別会計

各特別会計とも、職員給与費の減額に関するものです。

提出議案と審議結果

《10月臨時会》

- 契約の締結について
- ・ 横瀬町立横瀬中学校A棟耐震補強及び大規模改修工事請負契約変更契約

以上、可決

《11月臨時会》

- 条例の一部改正

横瀬町職員の給与に関する条例

- ・ 横瀬町長及び副町長の給与に関する条例及び横瀬町教育委員会教育長の給与等に関する条例

横瀬町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例
以上、可決

《12月定例会》

- 条例の制定

横瀬町環境基本条例

- 条例の一部改正

横瀬町中小企業融資対策国民金融公庫資金借入利子補給に関する条例

横瀬町長等の給料の特例に関する条例

- 平成22年度補正予算

一般会計ほか4つの会計

- 規約の変更

埼玉県市町村総合事務組合

以上、可決

- 請願

TPP交渉への参加断固阻止に関する請願書

委員会付託

第8回臨時会

平成22年11月26日に臨時会が開催され、条例の一部改正の3件すべてが可決されました。

改正のポイント

横瀬町職員の給与に関する条例

◇給料月額引き下げ(△0・1%)

◇期末・勤勉手当引き下げ

(△0・2カ月分)

◇55歳以上の給与の抑制

改正のポイント

横瀬町長・副町長及び教育長の期末手当

◇年間0・15カ月分を引き下げ

改正のポイント

横瀬町議会議員の期末手当

◇年間0・15カ月分を引き下げ

なお、平成22年6月分は既に支給済みのため、12月支給率を0・15カ月分引き下げ、年間支給率を2・95カ月分(平成21年度は3・1カ月)としました。

平成23年度から6月及び12月の支給率をそれぞれ改正し、年間支給率を2・95カ月分としました。



委員会報告

総務文教厚生常任委員会

横瀬町で事業仕分けを実施

開催日 平成22年11月29日(月)

出席者 議長、議員5名

執行部11名、事務局2名

審査案件である所管事務調査として、平成22年10月23日に行なわれた「横瀬町事業仕分け」について、説明を受けました。

委員側からも質問が出され、総事業費が100万円以上かかったもの10件について見直し、「現行どおりが5件、見直しが必要が5件」という結果が出ました。

そして「今後、各課で研究を重ねていく」との回答を得ました。

次に、税務課長より、滞納状況の説明を受けました。

最後に、教育委員会より学力保障・生活保障についての説明があり、また、教育長より校長会・教頭会の伝達指示、教師の四つの心の大切さ等の報告を受けました。

産業建設常任委員会

下水道の整備、加入状況は順調に推移

開催日 平成22年11月29日(月)

出席者 議員5名、執行部8名、事務局2名

第1区域の供用開始から現在までの接続率が80%を超えているのは、かなり早いペースで、順調に推移しているとのことでした。

下水道への加入状況・水洗化率と今後の予定

開始年月 (平成)	供用開始 区域	接続 世帯	接続率	水洗化 人口	水洗 化率
19年3月	第1 供用開始区域	210 世帯	88.2%	678 人	84.5%
20年4月	第2 "	253 世帯	88.2%	724 人	81.4%
21年4月	第3 "	85 世帯	65.4%	227 人	63.1%
22年4月	第4 "	73 世帯	67.0%	201 人	63.8%
23年4月	第5 "	(73 世帯)			
24年4月	第6 "				
25年4月	第7 "				
26年4月	第8 "				
	区域全体	621 世帯	81.3%	1830 人	73.2%

※括弧は今後の予定で、空欄は未定です。平成22年11月26日現在

5名の議員が登壇

若林清平議員

予算編成

Q 新年度予算の編成と町政運営は

A 創意と工夫でスリムな予算を

Q 新年度予算の編成には、どのような方針で、取り組まれるのか。国の動向・税収の見通し・財政の健全化等を踏まえることと思うが、大規模事業や新規事業には、どのような事業を考えているのか。

A また、定住自立圏構想の取り組みでは、横瀬町の果たす役割と負担の上限はどのくらいか。

A 格差社会が広がっている中で官製のワーキングプアが懸念される。公契約条例を制定して防止策を講じることが望まれるが、どうか。

A 町長 法人税並びに個人町民税は引き続き落ち込みが予想され、国の動向も先行き不透明です。また、事務的経費の増大は、町の財政を圧迫しています。

A 各課の創意と工夫でこれまで以上にスリムな予算が求められ、今年度実施した事業仕分けや、行政評価をもとに予算配分を考えます。

A 副町長 横瀬小学校の木造校舎耐震補強工事、小中学校へ

A のエアコン設置、町道や下水道の整備を計画しており、この内、工事期間を確保するため今回の補正予算で、横瀬小学校の耐震補強工事とエアコンの設置の予算を計上しました。

A また、新規事業では予防ワクチンの助成拡大や給食費の助成等を考えています。

A まち経営課長 定住自立圏の取り組みでは、15項目の協定に基づき、推進委員会で検討していきますが、負担は200万円程度と考えます。

A 技術統括 公共工事の入札は一般競争入札が主流となりつつありますが、総合評価方式の拡充が図られています。公契約条例の制定には、まだ議論が必要です。



藤澤治美議員

乗り合いバス

Q 国道以外の路線に乗り合いバス導入の考えは

A 定住自立圏構想の中で、検討していきたい

Q 国道を走る路線バスとは別に、乗り合い場所が居住地に近く、小回りのきく住民の足としてのバスを考慮してほしいが、いかがか。

A なお登下校児童の使用も可能なら、なおよいが、どうか。

A まち経営課長 国道の路線バスは町が相当の負担をして運行しているが、一向に乗客は増えない中で、新たな乗り合いバスはさまざまな角度からの研究を要することだと考えられます。今年度中に定住自立圏構想の中で、公共交通の実態調査を実施する予定ですので、その結果をもとに検討して参りたい。

A 教育長 根古屋桜ヶ丘・苅米など、片道3キロ強の遠距離通学児童の保護者の要望も伺いました。

A 学校の統合により、運行しているスクールバスと一緒にすることは、難しいと思います。

A 町長 以前、料金が1回100円のコミュニケーショ

A ンバスを運行している自治体をテレビで見たことがあります。その場合の町負担は相当な額に及ぶそうです。そう考えると、今の時点では難しいかと思われます。



路線を走る西武バス

一般質問 町政を問う



イベントでも人気の「ブコーさん」

若林スミ子議員

町おこし

Q 「ブコーさん」の人気と使用頻度は

A イベントへの貸し出し等で、49日、38件でした

Q まちおこしのキャラクター「ブコーさん」の人気や使用頻度について伺う。

A まち経営課長 キャラクターのブコーさんは、町制施行記念イベントで発表されてから10カ月が経過しました。町内外行事への参加、育成会イベントへの貸し出し等で、日数は実質49日、38件でした。

Q キャラクターグッズの具体的な展開については、どのような

A まち経営課長 町のイメージアップに一役となりますので、道の駅等、キャラクターグッズの販路について検討・研究していきます。

◆女性の命と健康を守る方策について

Q 子宮頸がん予防ワクチン接種への町の取り組みを伺う。

A 健康づくり課長 国でワクチン接種の承認がされましたので、新年度を待たずに平成22年度の補正予算で実施をします。

Q 対象者は中1から中3の女子生徒で、1人3回分無料で接種できる予算を計上しました。

A 子宮頸がんの予防を目指して、正しい知識を普及させる啓発活動の取り組みを展開してはどうか。

A 健康づくり課長 教育委員会と連携した広報活動を行なうことを検討します。

大野 守議員

緊急経済対策

Q 緊急経済対策などの検証は

A 懸案事項であった工事を実施します

Q リーマンショック後の経済危機により、国も対策に躍起となっている。横瀬町も前期も今期も予算総額は大きく膨らんだが、地域活性化事業における予算執行はどうであったか。

A 副町長 平成20年度から約6億8000万円の補助があり、緊急事項であった校舎の耐震工事などを実施してきました。

Q 一般財源の余剰分は、財政調整基金に回し、基金は増額となっています。今年度の緊急雇用対策は、5750万円の予算で、51人雇用しました。

A 振興課長 小規模事業者登録者への発注はありませんでした。

◆施政方針で述べた武甲山や町営住宅は

Q 武甲山は故郷の山であり、大変な恩恵をもたらす山でもある。

A 建設課長 建設課設ありきで考えず、現状をよく精査し、検討していきます。

A 武甲山は故郷の山であり、大変な恩恵をもたらす山でもある。

Q 近年の登山ブームもあり、誘客というところで、登山道なども含め、魅力的に整備されたい。また、山開きの時には、イベントやバスの送迎をするとか、何かできないのか。

A 振興課長 武甲岳人会等のボランティアで丁目石の整備を実施していただきました。イベントとしては、横瀬駅に写真を飾ることなども考えられますが、そのほかについては考えています。

Q また、民間パートナーが苦戦しているが、町営住宅の建設方法の検討事業について、どのように考えているのか。

A 建設課長 建設課設ありきで考えず、現状をよく精査し、検討していきます。



一般質問 町政を問う



大野隆雄議員

国民健康保険

Q 「国保の広域化」で保険料は値上げになるか

A まだ分からない状況ですが、値上げは想定されません

Q 国民健康保険は、「命と健康・安心を守る」なくてはならない重要な医療保険である。

横瀬町国保には2760人（人口の30％）1492世帯（全世帯の45％）が加入している。その国保に都道府県単位の広域化が打ち出されたが現在どのような状況か。

また、町民や町にどのような影響があるのか。県単位になることで、要望等が届くのか。

A 健康づくり課長 国保の広域化について、厚労省は都道府県単位を打ち出しましたが、税率・保険料など、まだ具体的な内容が分

からない状況です。

町は、横瀬町国保に一般会計から約5000万円を繰り入れていますが、国・県から補助がないと保険料の値上げが想定されます。広域化により国保の基盤安定が図られると思いますが、町民が負担する保険料値上げなどを考えますと、一概に町のメリットになる状況ではありません。県単位では、利用者や町の声が届きにくくなりますが、最大限の努力をしていきます。

◆中学校へのエアコン設置は

Q 今夏の猛暑は異常だった。小学校へのエアコンは補正予算で設置されることが決まったが、中学校にも必要と思うがいかがか。

A 教育次長 今夏、秩父では35度以上の猛暑日が19日ありました。中学校には、来年度予算で設置する予定です。

●その他の質問 来年度予算・人口増対策について

定住自立圏構想の先進地

行政視察 10/21

長野県飯田市・高森町

今後の取り組みに生かすため、議員10名、職員5名で定住自立圏構想の先進地を視察しました。

飯田市は、総務省の定住自立圏構想研究会委員に市長が任命されたことから、先行実施団体に選定されています。同市の各市町村長への定住自立圏構想の呼びかけを受け、各市町村における勉強会等を経て、「南信州定住自立圏構想」が構築されたそうです。

以前より広域連合でさまざまな取り組みを実施してきたため、話し合いは比較的スムーズに行なわれましたが、「反対ではないが早過ぎる」との声もあつたそうです。

しかし、広域連合と定住自立圏でやるべき事業が明確になり、安心して暮らせる手段が増えたとも考えているそうです。

今後は病児保育、図書館の共同利用を加え、生活基盤を向上し定住につなげるよう、前向きに取り組んでいきたいとのことでした。



高森町役場前にて

編集後記

平成23年の新年を迎えて、おめでとございませう。

昨年暮れ12月8日・9日と2日間にわたり定例議会が開催され、横小の教育環境整備事業として、2850万円の補正予算が議決しました。いよいよ小学校にエアコンを設置することになりました。

そして3月議会では中学校への設置案件が提案されることと思います。今、児童数が激減する中、教育環境を整備することは、我々の責務であると思います。

また、今年には統一地方選の年でもあります。4月10日の県議会議員の選挙に始まり、4月24日は町議会議員の選挙が決まっています。

私たち議会議員も残された3カ月の議会活動を、無駄なく有意義に務めていきたいと思えます。(M)

議会だより編集委員会

- 委員長 藤澤 治美
- 副委員長 若林スミ子
- 委員 新井 勝之
- 委員 大野 隆雄
- 委員 町田勇佐久
- 委員 若林新一郎